

行政報告



▲消防吏員募集看板を設置（消防本部）



▲「子どもサミット」でのアイデア紹介



▲「くまぐま園」の夏休みイベント



▲ライブ配信された「合川まるとび」

産業部

■農林課関係

水稲は、6月から7月にかけて気温が高く好天が続いたことで平年より生育が早く、草丈はかなり長くなっています。いもち病や斑点米カメムシ類等の病害虫被害防止のため、関係機関と連携し防除の徹底を呼びかけました。

有害鳥獣対策は、迅速かつ適切に対応するため、関係機関との連携を密に行い業務に努めています。また、昨年と比べてクマの状況は、8月20日現在で目撃情報が23件少ない78件、捕獲申請件数が5件多い24件、捕獲頭数が4頭少ない7頭で、サルは30匹程度の群れで二本杉集落付近を中心に出没しているため、今後も継続した職員による追い上げや、捕獲活動を実施し、人身被害と農作物被害の防止に努めます。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う支援は、需要が低迷している比内地鶏を、6月7日から7月31日までの間、市民向けに特別販売を実施したほか、学校給食等での活用推進や市内飲食店等での活用支援を年内を期限に実施中です。

■商工観光課関係

8月12日に、市有施設の「妖精の森」「森吉山荘」「太平湖グリーンハウス」「クウインズ森吉」の関係者が新型コロナウイルスに感染していることが判明し、さらなる感染拡大の防止のため、利用者と従業員の健康と安全が確認されるまで施設の営業を休止しました。各施設では保健所からの助言・指導を受け、安全が確認された施設から順次営業を再開しました。今後、施設管理・運営者と緊密に連絡をとりながら、感染防止対策の徹底を図ります。

新型コロナウイルス感染症拡大の動向を踏まえ、合川まると火・合川ふるさとまつりは無観客で開催され、Webサイトでライブ配信が行われました。また「くまぐま園」の夏休みイベントは、一部のイベントを縮小し、手洗いや消毒の励行等感染防止対策を講じたうえで7月23日から8月25日まで実施しました。

■新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室関係

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策は、市内事業者や親元を

離れて生活する大学生等の保護者を対象に、6つの事業を実施しています。

- ①「飲食店等事業継続緊急支援事業」は、7月末現在で76件の交付決定を行っています。
 - ②「観光交通事業者等継続支援事業」は、7月末現在で貸切バス7台、代行車両9台に補助金を交付しています。
 - ③「学生生活支援事業」は、7月末現在で商品券事業は340世帯、377人分の商品券を発送しており、また、311人の学生等に現金給付を行っています。
 - ④「店舗・事業所等改修支援事業」は、135事業者に対し交付決定を行っています。
 - ⑤「新しい生活様式への対応備品等購入支援事業」は、88事業者に対し交付決定を行っています。
 - ⑥「WEB会議等環境整備支援事業」は、80事業者に対し交付決定を行っています。
- なお、④「店舗・事業所等改修支援事業」、⑤「新しい生活様式への対応備品等購入支援事業」、⑥「WEB会議等環境整備支援事業」は、予算の上限に達したため、6月末で受付を終了しています。

建設部

■都市計画課関係

南鷹巣団地第6期建替事業の建築本工事2棟4戸と外構工事は、9月下旬の完成に向けて順調に進捗しています。

公共下水道事業は、新たに鷹巣処理区で面整備工事2件、舗装復旧工事1件と、米内沢処理区で施設統廃合整備工事2件を発注しています。

■建設課関係

令和3年5月1日から7月31日までの工事等発注状況は、道路等維持工事（1級市道脇神舟場線ほか）3件、道路改良工事（その他市道綴子家の下線その1ほか）4件、舗装補修工事（2級市道糠沢停車場線ほか）2件、橋梁架替工事（第二木戸石橋）など12件となっています。

また、工事等完成状況は、道路等維持工事（排水維持工事1級市道鶴岡線ほか）10件、橋梁補修工事（日景橋）など5件となっています。

水道局

■水道課関係

建設改良事業は、戸島内地区配

水管路舗装本復旧工事ほか6件、摩当地区給・配水管布設工事実施設計業務委託、およびバックホー・ダンプトラックの各1台を発注しています。

施設維持管理業務は、有収率の改善を図るため、合川地区漏水調査業務委託を発注し、8月から調査を開始しています。

消防本部

■常備消防関係

5月から7月までの火災発生状況と消防活動は、火災は建物火災が1件発生し、焼損棟数は非住家2棟が全焼、住家2棟が部分焼となっています。救急出場は361件で、急病が250件で、うち熱中症の搬送は10件となっています。救急救命士の行った医療処置は血

教育委員会

■総務課関係

小・中学校の施設整備は、清鷹小学校の遊具設置等の外構工事が完成しています。また、森吉中学校と合川中学校のトイレ洋式化工事、森吉中学校の防火シャッター改修工事等を発注しています。

■学校教育課関係

8月21日に「きたあきた子どもサミット」が北秋田市民ふれあいプラザで行われ、市内13の全小・中学校から児童生徒16名が参加し「きらり☆きたあきた」をテーマにする未来を描こうと、テーマにふるさとの活性化につながるアイデアについて意見交流を行いました。昨年度、市内全児童生徒に配付した「きらり☆きたあきた」を活用し、よりよい未来の北秋田市の姿、目指すべき未来像を話し合いました。

■生涯学習課関係

合川公民館改築工事の起工式と安全祈願祭が7月15日に行われ、令和4年4月オープンに向けて工事を施工しています。

7月24日から26日まで、伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドの事前研修会を開催し、8月7日から4日間、延べ16回の現地ガイドを行いました。今年は小学生から高校生まで52名が登録し、過去最多となりました。

7月27日、伊勢堂岱遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」がユネスコの世界文化遺産に登録さ



▲巨大火起こし器で採火した「縄文の火」

■スポーツ振興課関係

2020東京オリンピック聖火フェスティバルの一環として県内全25市町村で実施された「採火式」は、8月12日に伊勢堂岱縄文館を会場に「まいきり式」の巨大火おこし器で「縄文の火」として採火し、16日に秋田市で開催された全県の集火式を経て、8月24日、新国立競技場で開催された開会式で、全国から採火された火とともに聖火台に点火されました。